

神戸市感染症発生動向調査週報

平成27年10月28日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

第43週 2015年 10月 19日 ~

2015年 10月 25日

設置定点数 48 ケ所

インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ																														

報告定点数 31 ケ所

設置定点数 31 ケ所

小児科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～						
RSウイルス感染症	1		1	3			3	6	2	16	2	3	8	3																
咽頭結膜熱	1						1	1	2	5				2	2			1												
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9	10	2		1		2	6	23	53			4	2	3	6	6	5	5	6	3	9	1	3						
感染性胃腸炎	4	5	16	6	19	16	26	65	18	175	3	15	27	20	22	16	11	7	9	7	6	19	5	8						
水痘	7	3	1		2			1	2	16					5	3	2	3	2			1								
手足口病	1				1			10	5	17		1	8		3	1		1			1	1						1		
伝染性紅斑	4				3		1	1	4	13			2	2			3	4		1	1									
突発性発疹	2				1		2	1	2	8		2	4	2																
百日咳																														
ヘルパンギーナ						1	1		1	3				2					1											
流行性耳下腺炎					6				4	10					2	1	1	3	2		1									

ウイルス性肺炎の病原体の一つであるRSウイルス感染症の報告が増加しています。例年秋から冬にかけて主に乳幼児の間で流行します。感染経路は飛沫感染と接触感染です。潜伏期間は4～5日で、症状は軽い風邪様症状から重症の肺炎まで様々です。低出生体重児、心疾患、肺疾患、免疫不全のある方は重症化するリスクが高いといわれています。終生免疫は獲得されないため、どの年齢においても再感染する可能性があります。乳幼児期、特に生後数週間～数カ月間にRSウイルスに初感染した場合は、細気管支炎、肺炎といった重篤な症状を引き起こすことがあります。感染予防として手洗い、うがい、咳エチケットが有効です。

報告定点数 10 ケ所

設置定点数 10 ケ所

眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～	
急性出血性結膜炎																														
流行性角結膜炎								2	2	4												1			2	1				

(定点機関から報告されたその他の感染症情報)

灘 区○アデノウイルス感染症3例:5～9歳男、10代男(6201)
 灘 区○マイコプラズマ感染症3例:5～9歳男女、10代女(6202)
 中央区○ヒトメタニューモウイルス感染症2例:0～4歳男(6301)
 中央区○アデノウイルス感染症1例:0～4歳女(6301)
 北 区○マイコプラズマ感染症1例:0～4歳男(6505)
 垂水区○細菌性腸炎(病原性大腸菌)3例:性別・年齢不詳(6804)
 垂水区○細菌性腸炎(カンピロバクター)3例:性別・年齢不詳(6804)

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は0人です。

【市内の感染症の状況】
 注意報および警報水準の感染症はありません。

【感染症発生動向調査事業実施要綱】
<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf>

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視するシステムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向 \[検索\]](#)

または、神戸市ホームページ上段のバナーを以下のとおりたどってください。

(トップページ > くらし・手続き > 健康・医療 > 感染症・予防接種 > 感染症発生動向)

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2015年10月28日 作成

全数把握対象感染症発生状況 (四類感染症 レジオネラ症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	90代	2015年10月18日	2015年10月18日	2015年10月24日	肺炎型	尿中の病原体抗原の検出 (IC法)	呼吸困難、肺炎	不詳	

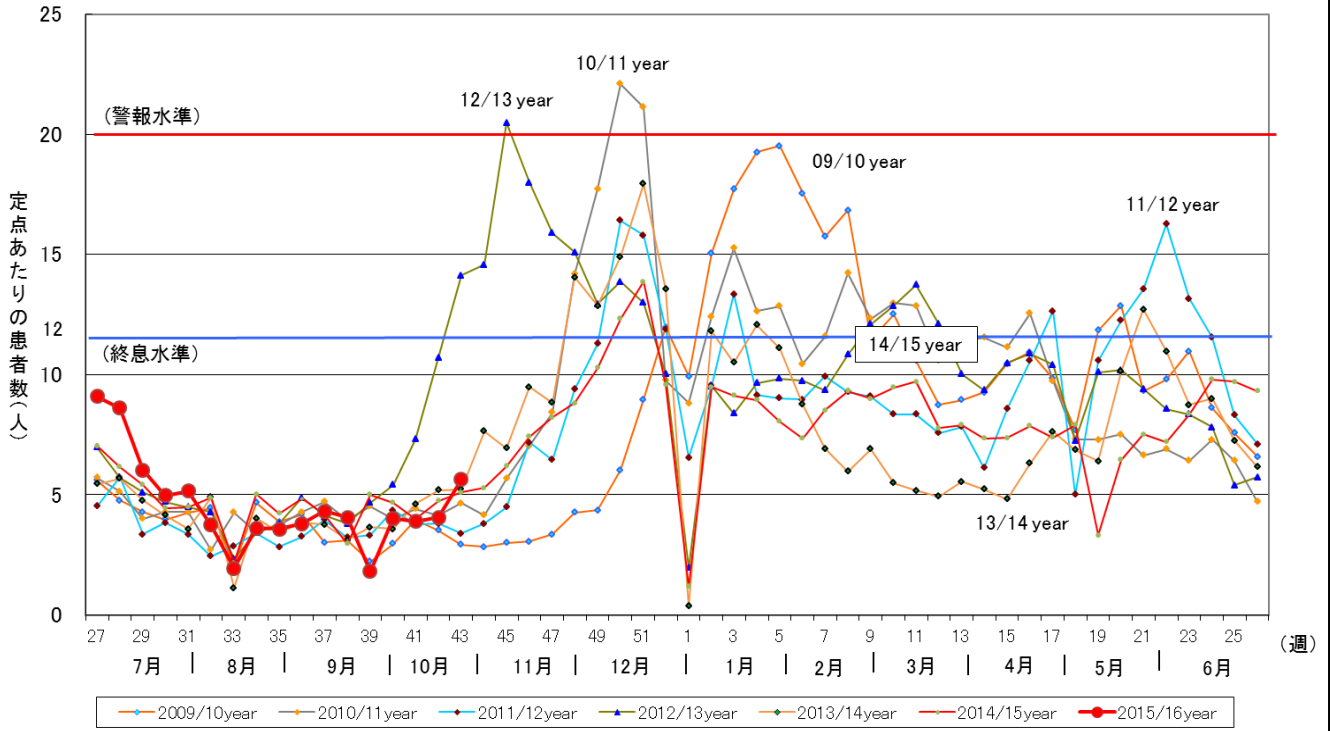
全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	30代	2015年10月20日頃	2015年10月26日	2015年10月27日	早期顕症梅毒 I 期	RPRカードテスト TPHA法	初期硬結	同性間性的接触	

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
コクサッキーウイルスA6型	咽頭拭い液	東灘	1歳8ヶ月男児 (10/16採取、39.0°C、手足口病)
	咽頭拭い液	東灘	1歳2ヶ月男児 (10/16採取、38.8°C、手足口病)

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



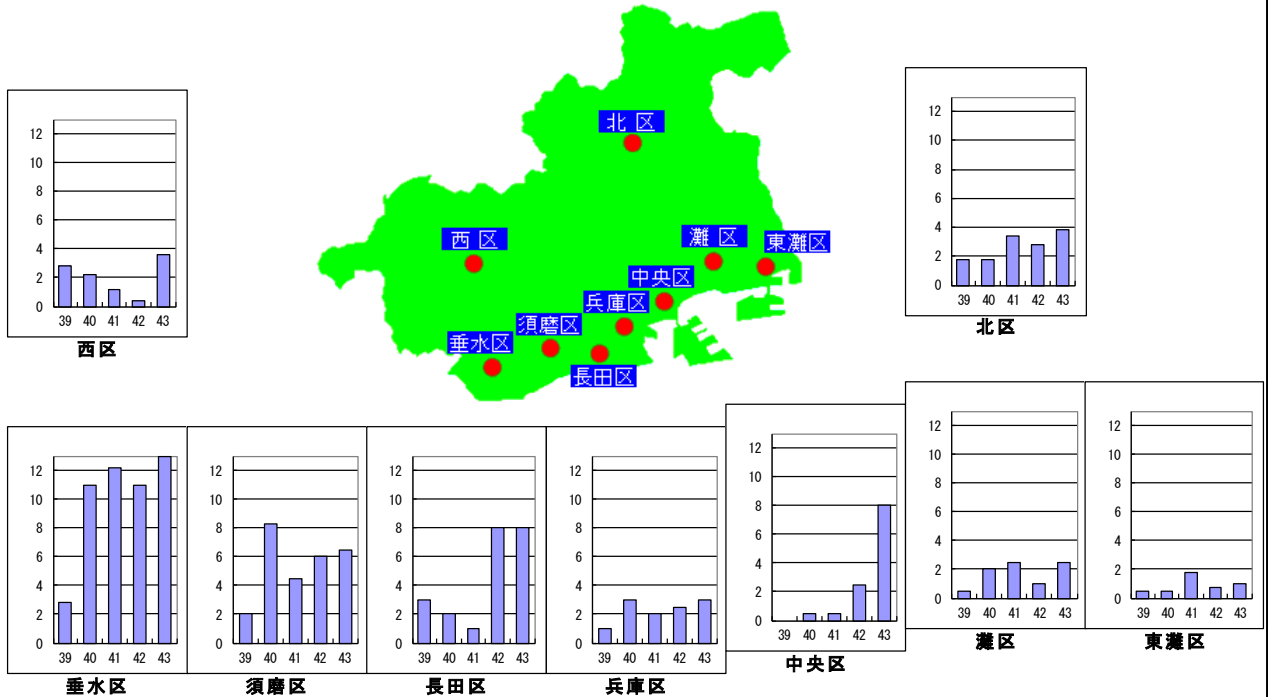
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 39 週 平成27年9月21日

～

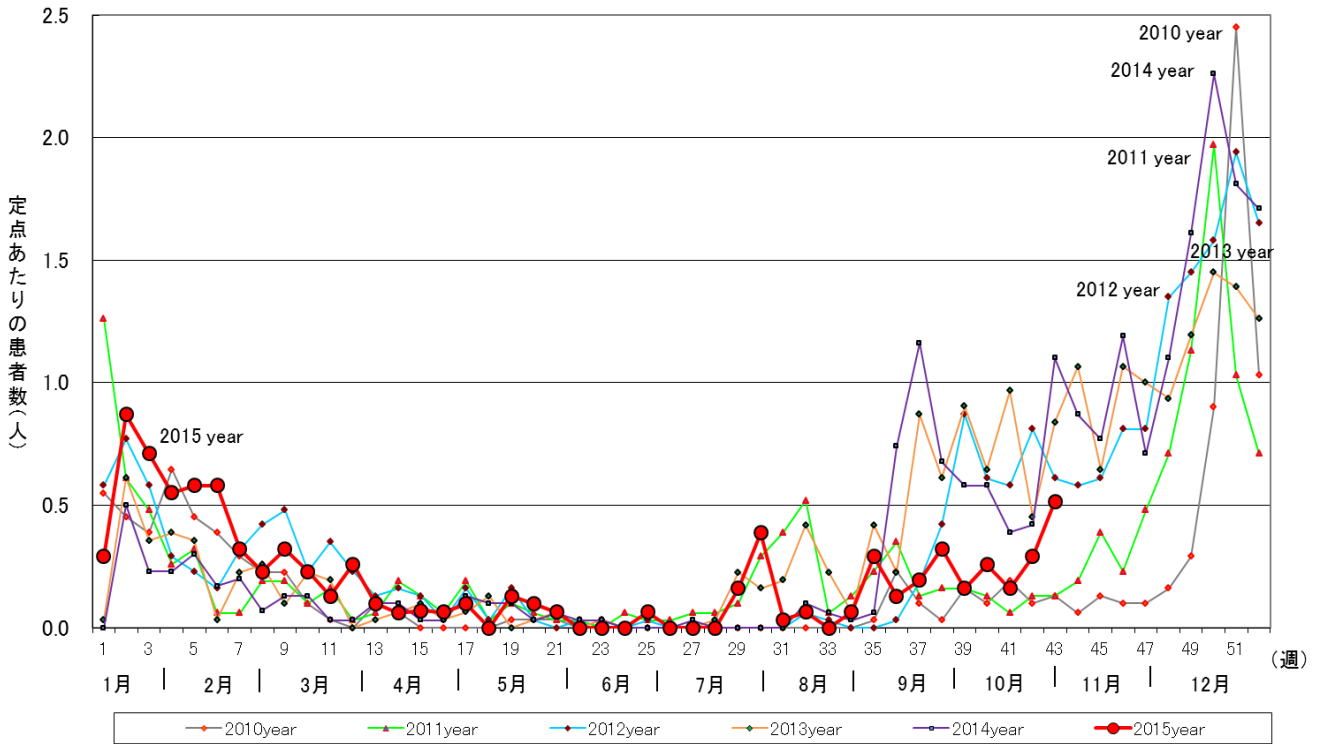
第 43 週 平成27年10月25日

感染性胃腸炎



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりのRSウイルス感染症報告数



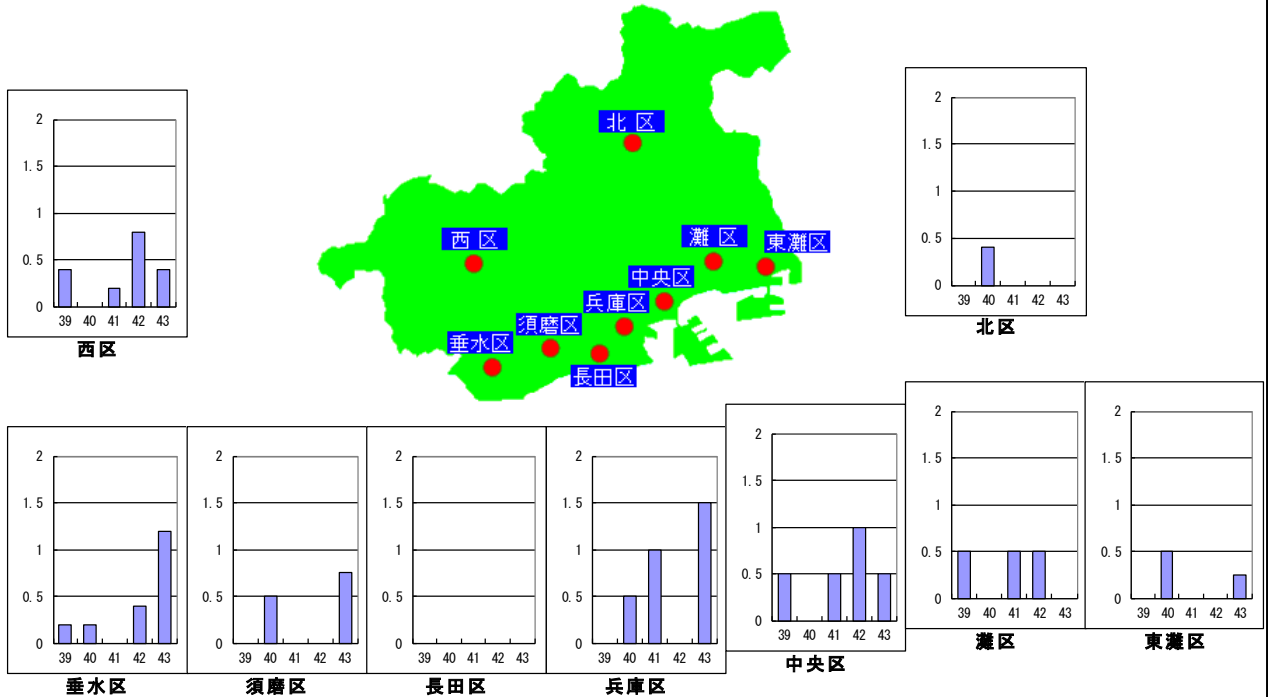
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 39 週 平成27年9月21日

~

第 43 週 平成27年10月25日

RSウイルス感染症



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。